解答・解説

□(1)　次の文には誤りが１か所あります。正しく訂正しなさい。

After Sally finished to study Japanese, she watched TV with her mother in the living room.

正誤問題で頻出の文法事項は、不定詞と動名詞。動詞によって、①目的語に不定詞と動名詞の両方を置けるもの、②目的語に不定詞のみ置けるもの、③目的語に動名詞のみ置けるもの、の３パターンがある。ここは問われやすいので注意する。

finishは目的語に動名詞のみ置くことができる動詞なので、ここが誤り。

答え【to study→ studying】

補足　《動名詞か不定詞か》

①動名詞だけを目的語にとる動詞

→finish / stop / enjoy / practice / mind / give up / postpone / miss / escape / imagine / avoid など

②不定詞だけを目的語にとる動詞…「希望・決心・予定」などを表す動詞が多い

→ want / hope / wish / decide / promise / expect / manage など

□(2)　次の文には誤りが１か所あります。正しく訂正しなさい。

Cathy lives in a city which there are many parks.

正誤問題で、関係詞があればまずそれを疑ってみるとよい。

関係詞が出てきたら先行詞を関係詞節内に戻してみる。

そうすると、there are many parks 内に先行詞 a city の入る場所がない。つまり、この which が間違っているということがわかる。

それではどう正せばいいのか。there are many parks 内に a city を入れたいわけだから、前置詞 in を補えばよい（in which）。

もしくは、in which（前置詞＋関係代名詞）を where（関係副詞）にしてもよい。

答え【which → in which / where】